「KANEBO」に新製品を続々導入

カネボウ化粧品

カネボウ化粧品は、グローバルブランド「KANEBO」の新製品を発売する。

商品体系の基盤強化に向け、ラインアップの拡充を図っているが、スキンケアは、目もと用美容液を中心に3品を3月9日に導入する。

「リファイニングアイセラム」（15mL7000円）は、フレキシブルアイリッド処方により少量でアイゾーンのすみずみまで広がり、保湿成分ハイドラボタニカルコンプレックスEなどがうるおいのあるしなやかな目もとをキープする。

「リフレッシング パウダーウォッシュ」（0・4g×32個）は、2種類のパウダーをカプセルに詰め込んだ酵素洗顔パウダー。タンパク分解酵素、アミノ酸系洗浄成分がすっきりと洗い上げ、仕上がりはつっぱらない。

「スムージングセラム」（100mL6000円）は、古い角質や余分な皮脂などを取り去り、透明感のあるなめらかな肌に整えるふきとりタイプの美容液。保湿成分としてボタニカルコンプレックスRGを配合、水分と油分のバランスがとれた、うるおい感のある肌に仕上げる。

メークでは、ファンデーションやアイカラーなどが2月9日に加わる。

「ラスターパウダーファンデーション」（全7色各9000円、ケース1500円、SPF6・PA++）は、群青色の顔料と、ツヤのあるペーストオイルとの相乗効果で青い光を放つポーセリンパウダーが肌色の明るさと透明感を引き出し、くすみ感のない仕上がりが続く。

「モノアイシャドウ」（全5色各3200円）は、ひと塗りで濡れ感のある光と色が重なり、まぶたに美しい陰影を与える単色アイシャドー。

このほか、「リファイニングプライマー」（30mL6000円、SPF10PA+）、「ラスターカラーファンデーション」（全2色各9000円、ケース150円、コンパクトブラシ1800円）、「モノブラッシュ」（全2色各3200円）を発売する。

「ラスティンググロウアイライナー」（全2色各3200円）は、深いきらめき感のあるラインで目もとの美しさを引き立てるウォータープルーフタイプのリキッドアイライナー。

「モイスチャールージュ」（新4色各3500円）は、濃密なうるおい感とつややかな発色を持つスティックタイプの口紅。

コーセー

「コスメデコルテAQ」からエイジング美白ケアを発売

コーセーは3月16日、ハイプレステージブランド「コスメデコルテ」の最高級ライン「コスメデコルテAQ」から、肌にハリとやわらかさを与え、透明感のある肌に導くエイジング美白ケア商品（医薬部外品、3品目4品種、9700～2万円）を全国の百貨店と化粧品専門店で販売する。

新スキンケア3品（エマルジョン・ローション・クリーム）は、紫外線・乾燥などの様々なストレスが要因となり、大人の肌に現われる「目立つシミ」「肌を暗くみせるくすみ」などのエイジングサインに着目。美白有効成分「コウジ酸」が、シミのもとをつくる細胞「メラノサイト」に直接届いてメラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ。また、保湿効果のある「マグノリアエキス」が、乾燥によりくすみの気になる肌にうるおいを与え、透明感を引き出す。

共通美容成分として、自社オリジナル成分「ホワイトムクナエキス」や、1年のうち雪どけを迎えるわずか4週間しか採取できない「白樺水」を配合している。

私の H＆B 日記

鼻風邪一家

1月頭、姉家族が実家に帰省してきた。めでたく1歳になった姪は元気いっぱいで家の中を高速ハイハイで動き回る。普段の生活では専業主婦の姉といつも一緒にいるためか、姉の姿が見えなくなるとハイハイで探し回り、姉を見つけるとニコーと笑って満足そうに居間に戻っていく。

そんな姪にメロメロになりながら世話を焼いていたところ、なんと、姉一家全員が風邪を引いた。

我が家に来る前に旦那さんの実家に帰省していたのだが、そこで、姪のハトコの子が風邪を引いていたらしい。その風邪が見事に移ってしまった。心配していたが、ついに夜、姪が高熱を出してしまい、なかなか寝付かないので、救急外来に連れて行き、薬を処方してもらった。救急外来から帰宅すると、姉の旦那さんと私の親は姪の鼻水を吸う器具と飲み物を買いに出かけ、姉と私、そして姪を家に残していった。

元々、姉の姿が見えないと探しに行く姪ではあったが、風邪を引いていると、より不安になるのか、姉が視界からいなくなっただけで泣き始める。

姉も熱を出しており、早く手洗いうがいをしてパジャマに着替えたいらしく、素早く手洗いうがいをした私に姪を預けた。そして私はぐずる姪を抱えて姉の後ろをついて回り、常に姪の視界に姉の姿が入るようにした。その甲斐あって、姪はじいっと姉を見つめているうちに落ち着き、何とか持ち直してくれた。

そんな姉一家は何とか三重に戻り、今はだいぶ持ち直したらしい。しかし、今度は風邪を引いた面々を看病していた私と母が風邪を引いた。寝込む姉夫婦の代わりにくしゃみをする姪の世話をしていた際に何度も顔にくしゃみを浴びていたため、見事に風邪が移ってしまった。

私も2週間ほど苦しみ、母にいたっては今も治っていない。ある人によると、今年の風邪は非常に長引く傾向にあるらしい。新年早々風邪を引き、前途多難な一年を予感した。何とか一年無事に過ごしたい。（黒）

「女心」攻略データベース

第86回　無宗教なのに神頼みな女心

年明けから、女性だけで集まる新年会が、すでに6回ありました。友人関係から仕事関係、年齢は、娘世代の20代から母親世代の70代までと幅広いものの、どの集まりでも、そこで、最終的に話題になるのは、スキンケア、ヘアケア、ヘルスケアの事。世代によって、3つの話題の順番は入れ替わるものの、彼女たちをインタビューしながら、新年会は悩み多き女性たちの本音を聞きながら、興味深い女心発見の会となりました。

一番面白かったのは、大人の女性たちが、昨年、科学的で、画期的なシワを改善する成分配合のクリームとして発売され話題になっている、ポーラのリンクルショットを購入して使用しているにもかかわらず、外出の際に即効性のハリが実感できるという口コミが気になって、ジーニーのインスタントラインスムーサーを密かに購入して試しているという、ダブル使いの話でした。長年の美容オタクで超消費者の元美魔女モデルから、業界の最新美容情報が手に入る美容のプロまで、一筋縄ではいかないメンバーが、最新の技術に満足せず、「もしかして……」「次には……」と、飽くなきチャレンジをしている姿には、まさに貪欲な女心を感じます。

私自身も美容医療に進むのはまだ抵抗があり、ギリギリのところで、試行錯誤の日々です。しっかり肌に浸透させて、じっくりシワ改善をさせたいと願ってケアしながらも、徹夜明けに迫ったプレゼンの朝や、急な同窓会のお誘いなど、2時間以内で何とかしなくてはならないという場合もあり、常に心は揺れています。

2018年1月19日のELLE ONLINEで、「この星座にはこの美容！」という記事が届きました。西洋占星術をベースにしたポジティブアドバイスが人気の占い師ルーシー・グリーンが指南する、2018年のおすすめビューティーの特集です。いつもベストなビューティー術を探している私でも、「しし座」の項目を、じっくり読みこんでしまいました。

そういえば、普段は神社もお寺も教会にも縁のない私が、年末年始に、クリスマスミサ、初詣、厄除けと行脚するのも、似たような気持ちから生まれた行動スタイルです。

占いが大好きな女性たち。どんなに科学が進歩しようが、揺れる心を鎮めて欲しい時、最後は「神頼み」なのかもしれません。

執筆者・中村浩子

【願いを叶えるというモノづくりの原点】

中村さんの着眼点には毎度感心させられますが、今回のお話では、「効果検証が行われているポーラ」と「ハリが実感できる口コミのジーニー」を併用している事実からの気づきをお話されています。

これは、消費が成熟した女性は、ファクト（事実）に基づく意思決定をする傍らで、自分以外のオピニオン（意見）にも耳を傾け、良いと感じれば取り入れる行動をしていることを示しています。

重要視するのは論証された事実とは言え、信じるに値する人の意見には耳を傾け、自分自身で体験しようとする積極的な消費姿勢の裏には、「常に美しくありたい」という強い願い（ウィッシュ）が鮮明にあります。

顧客一人一人の願いをくみ取り、願いを実現する集合体としての製品が評価を受けるのはi－Phoneで証明されていますね。

利用者の切なる願いを表現することができれば、共感（エンパシー）も得やすくなります。

今回は中村さんに、ニーズ、ウォンツに常にアンテナを張り、自社の顧客が製品を通じて叶えたい願いを鮮明にした商品開発、商品説明の重要性を再認識する機会をいただきました。

読者の皆様もこの機会にビジネスの原点を再考してみて下さい。

執筆者・中野靖識

●執筆者プロフィール●
中村浩子
㈱ヴィーナスプロジェクト代表取締役社長
聖心女子大学在学中より、光文社「JJ」にてファッション・ライフスタイルを担当。
その後「VERY」「STORY」の編集、企画を経て独立。
株式会社セブン＆アイ出版スーパーバイザーを経て、現在は一万人の読者モデル発掘の経験と女性消費者を取材し続けながら、ファッション、ビューティに関するブランドプロデュース、コンサルティングなどを行う。

●解説者プロフィール●
中野靖識　㈱船井総合研究所　上席コンサルタント
小売業を中心としたマーケティング戦略立案および実行支援を主業務としている。
特に、現場の戦術、戦闘レベルの業務である商品構成・売場作り、プロモーション、それらを最大限に活かすための社員教育までカバーしている。戦略立案から現場へ落とし込むまでの一貫した業務経験を豊富に有する。

問い合わせ先
株式会社ヴィーナスプロジェクト　小林
TEL 03-3408-7765
Mail venus-project@fine.ocn.ne.jp